

第 3 回審査会における主なご意見及び対応について

第 3 回審査会で各委員からいただいた主なご意見とそれに対する対応は、以下のとおりです。

項目	頁	主なご意見	対応
暑熱対策	51	暑熱対策として、バスの待ち時間の短縮と散水が挙げられているが、それだけでは不十分ではないか。同様の大規模駐車場で事例も参考として、暑熱対策をより具体的に示す必要があると思われる。	事業者を確認したところ、「環境省の『まちなかの暑さ対策ガイドライン』を参考に暑熱対策に取り組み、日傘の貸出やミスト、サーキュレーター等の設置等についても検討していく。」との回答であり、当該内容を検討結果（案）に記載した。
	52	駐車場の暑熱対策について、専門家等に確認する予定はないのか。	事業者を確認したところ、「駐車場の暑熱対策について、現在のところ、専門家に確認する予定はないが、専門家が関与する会場本体の暑熱対策に準じた対策や、『まちなかの暑さ対策ガイドライン』などを参考に、必要な暑熱対策を検討していく。」との回答であり、当該内容を検討結果（案）に記載した。
	52	熱中症患者等が発生した場合の救急対応用のスペースは確保されるのか。	事業者を確認したところ、「救急対応用に通路幅を 6 m 確保し、救護所も設置する予定である。」との回答であり、当該内容を検討結果（案）に記載した。
災害対応	52	大規模災害時の駐車場の対応について、「適切に判断する」とあるが、客観的な判断基準を示すべきではないか。	事業者を確認したところ、「大規模災害時の対応については、安全対策協議会及び防災分科会において検討中であり、今後、会場外駐車場における対応も含め、来場者の安全を確保するための実施計画や避難計画を策定する予定である。」との回答であり、当該内容を検討結果（案）に記載した。
交通	53	駐車場の時間来場者数のピークの平準化や万博交通の需要平準化については、駐車場が満車になる直前でそのような対策を取ったとしてもタイミングとしては遅いと思われる。これらの平準化策はどのようなタイミングで実施を予定しているのか。	事業者を確認したところ、「駐車場については、1 駐車マスあたり 1 日 1 台での事前予約制として運用するため、駐車場が満車状態のときに入庫待ちが発生する状況は想定されない。また、事前予約をしていない車両が周辺道路をうろつかないよう、予約制度の案内、周知を徹底する。」との回答であり、当該内容を検討結果（案）に記載した。

項目	頁	主なご意見	対応
全般 大気質 騒音 振動 地球環境	57 87 102 113 171 194	指摘事項として「評価書において、より具体的な内容を環境保全措置として示す必要がある。」と記載されているが、指摘事項には具体的な対策の内容を追記すべきではないか。	事業者に対して、より具体的な環境保全措置の内容を確認し、その事業者回答を基に、指摘事項に環境保全措置の具体例を追記し、以下のとおり修正した。 「例えばパークアンドライドバスに関しては、準備書に示した内容に加えて、エコドライブの励行や駐車場の予約状況と連動した効率的な運行など、評価書において、より幅広く具体的な内容を環境保全措置として示す必要がある。」
大気質	84 85	事業者回答の中で、「パークアンドライドバスの受託事業者の選定にあたっては、環境に配慮した運行の取組状況も評価する」とされているが、「環境に配慮した運行の取組状況」とはどのようなことなのか、より具体的な内容を書く必要があるのではないか。	事業者を確認したところ、「環境負荷の低いバス車両を導入しているバス会社への協力を依頼し、来場者の待ち時間を一定時間内に収めつつ、1台あたりの乗車率がある程度高い状態で輸送する効率的なダイヤを編成することで、無駄な走行回数を減らし環境負荷の低減を図る提案がなされている。博覧会協会としては本提案に基づき、業務を着実に履行するよう受注者に求めていく。」との回答であり、当該内容を検討結果（案）に記載した。
地球環境	171	来場者に電気自動車の利用を促すため、駐車場に充電ステーションを設置することを検討していただきたい。	事業者を確認したところ、「カーボンニュートラルを推進する観点から、一部の駐車マスにEV充電器を設置する予定」との回答であり、当該内容を検討結果（案）に記載した。